

初めは台風により開学以来初めて2日間大学祭(いずみ祭)の中止となりました。今年は今和2年4月7日に新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が出され、本学で

後援会は、本学が開学した平成21年度第1期生の保護者のご尽力により、平成22年2月に発足いたしました。以来、学生のキャンパスライフを支援するという目的を理事一同心に留め、学生会活動費、就職・国家試験の助成をはじめとした様々な活動を実施しております。

会員の皆様には、日頃より後援会活動にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。会長を務めさせていただきます大島綾子と申します。今年度も、新理事共々どうぞよろしくお願いたします。



千葉県立
保健医療大学後援会
会長 大島 綾子



いずみ 第20号(夏号)
令和2年7月18日発行
千葉県立保健医療大学
後援会
〒261-0014
千葉市美浜区若葉2-10-1

題字揮毫
山浦 晶 前学長

も拡大防止の観点から、休校措置や入学式中止などの対策が取られました。後援会におきましても、5月23日に予定しておりました後援会総会の中止等、例年通りの活動を行うことが難しい状況が続いております。しかしながらこの未曾有の災禍、命を守る行動について考えながらも、今年度の予算において、学生負担軽減措置として、緊急学生支援を予算化するなど学生のために柔軟に対応できる後援会でありたいと思っております。

今年度も後援会は学生に寄り添っていく「保医大応援団」として活動して参ります。会員の皆様におかれましては、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



コロナ禍で、8期生卒業式、12期生入学式が中止となりました。後援会は、これからも学生に寄り添う活動を行います。

後援会HPが 更に見やすくなりました。

学生のこと、大学のこと、後援会のこと等を沢山紹介しています。どうぞ一度アクセスしてお立ち寄り下さい。もちろんパソコンだけでなくスマートフォンでも見られます。

また、大学のHPもリニューアルし新しくなっております。ぜひご覧下さい。相互リンクが貼られております。

アクセスの方法

- ・パソコンの場合→アドレスを入力する。
<https://hoidai-kouenkai.com>
- ・スマホの場合。QRコードで読み取り。
- ・大学HP
<https://www.pref.chiba.lg.jp/hoidai/>



後援会活動へのご意見・ご感想はこちらまで
kouenkai2010@hotmail.co.jp





ソシヤル・キャピタル（社会関係資本）とエンパワメント

学長 田邊 政裕

新型コロナウイルス感染症の被害にあわれた皆様には心よりお見舞いを申し上げ、一日も早い回復を祈念します。

新型コロナウイルス感染症は、飛沫・接触感染でヒトからヒトへ感染します。感染の予防には、標準的な予防策としてマスク着用、頻回の手洗いに加えて、他者と一定の距離をとる、不要不急の外出は控えるなどできるだけヒトとの接触を避けることが推奨されています。高齢者は感染症に弱いこともあり、ヒトとの接触を極力避けなければなりません。しかし、高齢者がヒトとの接触を避けることは、孤立、家への閉じこもりになり、身体的にも、精神的にも不健康です。

近年、国や地方自治体の保健医療計画にソシヤル・キャピタル（SC）という言葉が散見されるようになりました。SCによりネットワーク（人間関係）、信頼、互酬性（お互い様）の関係が構築され、地域は安心・安全な住みやすいコミュニティになります。高齢者も地域でサロンやグループ活動などを通してネットワークや互酬性の関係が構築されれば、孤立を避けることができます。高齢者がこのコロナ禍を乗り切るには、彼/彼女らを元気づけて、社会的な活動を促すようなSCの醸成が有用です。

高齢者を元気づける方法としてエンパワメント（Emp）があります。Empは「一人ひとりが本来持っている活力を湧きあがらせ、顕在化させて、参加・活動を通して自身や他者・社会のために生かすこと」と定義されています。SCを醸成する手段としても有効です。本学では学位授与の方針として「対象者が主体的・自律的に健康づくりに取り組めるように説明・支援できる」というコンピテンシーを掲げています。本学が育成する全ての保健医療専門職が患者・対象者をEmpできることを想定しています。高齢者を元気づけ、社会的な活動を促すようなSCの醸成が求められているからこそ、Empは全ての保健医療専門職が発揮できなければならぬ能力です。



新しい日常生活での新しいつながりを求めて

健康科学部長 石井 邦子

5月29日、航空自衛隊のアクロバットチーム「ブルーインパルス」が、6本の白いラインを描きながら都内上空を飛行しました。ウイルスの脅威と戦い続けている医療従事者への敬意と感謝が込められているそうです。感染者の治療に直接従事する人だけではなく、他の部署で医療全体を支える人、日常生活の変化を余儀なくされた人々の健康を守る人、きつと本学の卒業生も、それぞれの場でウイルスと戦っていることでしょう。

医療をめざす学生の皆さんの生活も一変しました。特に新入生の皆さんは、一度も登校することなく2か月余りを過ごすことになり、さぞ不安な毎日であったのではないかと案じています。本学は、人と人とのつながりを大切にしたいと考えています。ウイルスと共存する新しい生活では、新しい形でのつながりを充実させていかなくてはなりません。これは、私たちにとつても新しいことへの大きなチャレンジです。4月は従来のメールでした。5月になってリモートミーティングとチャットの利用が始まりました。6月からようやくキャンパスでお会いできることになりましたが、これまでと同じようにはいきません。学生さんと共に試行錯誤を繰り返しながら、新しい形のつながりを強めていきたいと思います。

変わらないものもあります。キャンパスの美しい花々です。例年より早く早く開花した桜は、4月初旬まで咲き続けました。昨年11月に10周年記念植樹をした桜（舞姫）は、初めての新芽を芽吹かせました。そして今、色とりどりの紫陽花が、日に日に大きくなっています。後援会の皆様も、再びキャンパスにお越しくださる日を、心待ちにしております。



新入生の皆様へー学生生活・課外活動についてー

学生部長 西野 郁子

1年生の皆さん、編入学の皆さん、本学へ入学していただき、たいへんうれしく思います。

学生部長として教職員と協力し、学生生活を支援し、進路に関する相談や情報提供を行っていく役割を担っています。また、学生会やサークル活動など、学修以外の面でも学生生活が充実することを目指して支援をしています。

前期は、学内での活動が制限されており、新入生の皆さんは、入学前に描いていたような、同級生や先輩との交流をもつことができなかったと思います。授業の方は、遠隔であっても本学らしい教育ができるように、教員が努力する部分が大いだと思います。しかし、友人との交流や課題活動は、同じ時期に出会った学生の皆さんによって作り出していくものですので、直接会った上での活動ができなかったことは本当に残念なことだと思います。

10月の大学祭入いずみ祭Vでは、毎年1～2年生の実行委員が中心となり、多様なイベントの企画・運営を担当しています。今年度は感染防止対策を取りながらという新たな課題もありますが、地域の皆様や本学を目指す後輩との交流という、大学のイベントとして大きな意義がありますので、教員も後方的な支援をしていきます。

このような特殊な年度に入学された皆さんですが、残念なことも楽しいことも、同じ経験をした仲間として将来語り合えるように、大学祭やサークル活動にも積極的に参加していただきたいと思っています。なお、本学の課外活動には後援会からの多大な支援をいただいております。保護者の皆様にも見守っていただいています。



歴史的パンデミック
のなかで迎えた
令和2年度

看護学科長 佐藤 紀子

今年度も桜満開のキャンパスで、83名の新入生を迎えて新学期がスタートするはずでしたが、COVID-19によるパンデミックのためにかきませんでした。

大学は、感染拡大防止のため、皆で議論し学び合うキャンパスを封鎖し、遠隔授業に切り替えました。教員は、顔の見えない学生たちが、ちゃんと自分の授業を聞いてくれているのだろうか、不安をよぎらせながら慣れない作業と格闘することとなりました。いざ、始まってみると、「わかりやすかったです」「自分でもっと調べてみます」とオンラインの向こうから学生の声を聞くことができ、学生たちはちゃんと学んでいる、オンラインでも伝わるという安堵とともに、改めて授業は学生との信頼関係の上に成り立つものであることを実感しました。学生たちも教員を信じて、画面に集中し、学習を進めてほしいと願います。そして、保健医療職を目指す皆さんは、先輩たちがCOVID-19の治療とケアに最前線であつていることにも思いを寄せてください。皆さんもその仲間になります。どうか、この難局から克服するプロセスをしっかりと見て考え、自ら学びとってください。



新年度を迎えて

栄養学科長 細山田 康恵

栄養学科長の細山田康恵です。後援会の皆様には、平素より多大なご支援を賜り、心より感謝申し上げます。新年度が始まり、本来ですと大学で勉強やサークル活動を通じて、友人と楽しい学生生活を送っているはずですが、新型コロナウイルスのために学内で過ごすことができず2か月が経過しました。学生さんとはオンラインで面談を行い、メールやチャットで連絡や質問のやり取りをしている状況です。自分の将来についての不安やさまざまな悩みをお持ちだと思えます。困ったことがあつたら、遠慮せず、教員に相談してください。

大学の学びには、ボランティア活動などを通じて社会との交流を深め、人間力を身につけていくことが大切です。また、学科専攻の枠を越え、多職種と連携することを学び、多様化する医療に役立てる人材とされるように期待しております。管理栄養士になる自身の目標に向かって日々邁進してください。学生生活が有意義なものとなるように、学科教員一丸となって支援してまいります。後援会の皆様には、変わらぬお力添えをよろしくお願いいたします。



令和2年度を迎えて

歯科衛生学科長 麻賀 多美代

後援会の皆様におかれましては、日頃よりご支援を賜りまして感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響が出始めた本年3月に8期生23名が巣立ち、現在は歯科衛生士1年生として頑張っております。

新入生の皆様には、新型コロナウイルス感染症の影響により入学式が中止となり、授業は遠隔授業にて5月11日より開始されました。新入生、ご父兄の皆様には大学に來ることなく開始された授業に大変不安な思いをされていたことと存じます。その遠隔授業において、教員側は戸惑いながらの開始でしたが、スマートフォンが生活の一部になっている学生は端末機の操作、遠隔授業への対応能力が素晴らしく頭が下がります。学生の協力もあり、現在はスムーズに遠隔授業が展開できている状況です。

多大な影響を与えている新型コロナウイルス感染症について、学生はどのような感染対策が必要で、どのような行動をとることが求められるかなど、世界の状況や日々の情報から感染症対策について考える機会となったことでしょう。この経験はこれから医療人となる学生の皆さんには貴重な経験として今後に生かしていただきたいと思えます。

今後は、実習中止、授業の実施期間の短縮など修学や技術習得への不安から回復できるよう、学生一人ひとりに向けた支援を行い、教員全員で指導をして参ります。



コロナ禍の中、日々は流れて

リハビリテーション学科長・理学療法学専攻長 三和 真人

昨年暮れ頃から、何やら怪しいウイルス感染がはじめ、瞬く間に中国を発源として世界中に拡散してまいりました。その名はCOVID-19でした。日本でも4月7日に緊急事態宣言が発出され、Lockdownに限りなく近いほどに人の動きも、企業活動も停止の状態になりました。本来ならば、4月初旬に新1学年を迎えるはずでしたが、5月27日に緊急事態宣言が解除になりましたが、6月1日未だ学生の入校ができない現状があります。本専攻では基本的に1、2学年は募張キャンパスで学ぶことが多く、千葉市中央区の端にある仁戸名キャンパスでも週1、2回の必ず講義日が設けられていました。しかし、今となっては学生さんの顔も見ることなく、Web講義で対応せざるを得ず、授業の内容が理解されているのかわからず、手探り状態で日々が流れていきます。

4年後、現代社会がどのような変化が起きていることすら想像ができませんが、彼らが理学療法士として就職をする医療施設の対象者が殆ど高齢者の方になるでしょう。この際ですから、どうかご父兄の皆様から学生さん本人へテレビや新聞で様々な知識を深めるように奨めて頂きたいと存じます。昨年も、授業中にスマートフォンで検索する学生がいるなど、常識に欠ける者もおりました。常識と良識をもった医療人であるようにご家族と大学で協力して教育していきたくと考えております。

新年度早々、学生は、入校できなくなり、5月からWebによる遠隔授業が開始されています。遠隔授業は基本的にインターネットによるオンデマンドです。学生は、この様な状況に対応し、ネットによる授業や課題などこなしています。オンデマンドによる授業準備の対応が難しいのは、教員の私の方でした。学生のネットによる授業への対応能力の高さと努力には、感心するばかりです。

わたしは、専門学校を卒業後、働きながら、通信制の大学に挑戦しましたが、方法がわからず、何一つ単位はとれません。再度挑戦したときは、同僚などに通信制大学の先輩がいてくれたおかげで履修方法などを教えてくれ、卒業することができました。仲間がいてくれたことが状況への対応の鍵でした。1年のみなさんは、直接指導してくれる仲間もいない中、素晴らしい対応をしています。インターネットネイティブ世代の仲間づくりとネットの利用が秀逸です。



「新年度になり
学生の様子と学
生に望むこと」

作業療法学専攻長 岡村 太郎

作業療法法の臨床において、インターネットネイティブ世代の学生の能力を携えつつ、ヒューマンネットワーク（人と人の間）について挑戦されることは、教員として楽しみです。挑戦は、仲間づくりや地域の方との交流、専門家との交流と体験です。インターネットと違い、たぶんとくさん失敗もするとおもいますが、ほんの少し成功することもあります。ほんの少しの成功でも、作業療法士として生きていく鍵がそこにはあると思います。一つでも多くの鍵を見つけれられるよう学生には望みます。

作業療法法の臨床において、インターネットネイティブ世代の学生の能力を携えつつ、ヒューマンネットワーク（人と人の間）について挑戦されることは、教員として楽しみです。挑戦は、仲間づくりや地域の方との交流、専門家との交流と体験です。インターネットと違い、たぶんとくさん失敗もするとおもいますが、ほんの少しの成功でも、作業療法士として生きていく鍵がそこにはあると思います。一つでも多くの鍵を見つけれられるよう学生には望みます。

進路支援について

3年生から本格的に実習が始まります。学外実習の一覧を作製しましたので学生、保護者の皆様には参考にして頂けていることから、各学科・専攻における対策等もご覧頂ければと思います。

このページは
非公開です

学外実習・学生支援・

保医大は、「千葉県における健康づくりのプロを育成する」大学として、所定の実習があり、各学科・専攻とも主になればと思います。また、学生支援・進路支援関係の一覧も作製しました。特に本学は、国家試験合格が進路の条件となっ

このページは
非公開です

主な年間行事（新型コロナウイルス感染拡大により中止・変更となっており、4月は当初の予定を掲載しております）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
全学年共通	2日(木) 在学生・編入生ガイダンス 3日(金) 入学式、新入生ガイダンス 4日(土) 新入生ガイダンス(幕張キャンパス) 6日(月) 健康診断 7日(火) 前期授業開始 8日(水) 新入生ガイダンス(仁戸名キャンパス)	11日(月) 前期授業開始(遠隔授業)	29日(月) 防災訓練(幕張)		オープンキャンパス(Web開催) 21日(金) 前期授業終了 24日(月)～28日(金) 前期末試験 22日(土)～8月29日(土) 夏季休業	7日(月) 前期末試験結果発表 17日(土)～23日(水) 追再試・補講期間
学生会	サークル紹介					
理事会		総会(中止) 第1回理事会(中止)	理事会(中止)	理事会 作業1(発送)		理事会
	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全学年共通	1日(木) 後期授業開始 10日(土)11日(日) 大学祭(いずみ祭) 28日(水) 開学記念日	18日(水) 防災訓練(仁戸名)	24日(土)～1月3日(日) 冬季休業		8日(月) 後期授業終了 9日(火)～18日(水) 後期末試験 26日(金) 後期末試験結果発表	3日(水)～9日(火) 追再試・補講期間(4年生は除く) 10日(水) 卒業式 20日(土)～31日(水) 春季休業
学生会	いずみ祭		クリスマス会			卒業お祝い品贈呈
理事会	理事会 作業2(いずみ祭)		理事会		理事会 作業3(発送)	理事会

総会の報告

令和2年度後援会総会を5月23日(土)幕張キャンパスB棟III教室において開催する予定で準備を行ってまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、やむなく中止とさせていただきます。総会及び懇談会を楽しみにされていた会員の皆様には、大変申し訳ありませんでした。何卒ご理解の程をいただければ幸いです。

総会議案である、第1号議案「令和元年度事業報告」及び第2号議案「決算報告」では、昨年度実施いたしました事業の報告と、それに関する予算です。1.学生会活動への支援、2.保健衛生、3.教育、4.施設設備、5.広報、6.卒業記念、8.大学後援会創立記念について支援を行いました。特に、開学10周年記念事業が令和元年11月23日に行われ、記念誌の印刷を行いました。また、台風によりいずみ祭が開学以来初めて2日間とも中止となりました。第3号議案「令和2年度事業計画(案)」及び第4号議案「予算(案)」は、2.保健衛生として開学以来実施してまいりました、B型肝炎ワクチンの接種への補助を中止としました。今まで非会員の学生に対しても一律に接種への補助を行って参りましたが、会員から理解を得ることが困難であり、また接種は補助の有無にかかわらず全員接種という性格から10年という区切りで、本年度から中止とさせていただきます。何卒ご理解の程をよろしくお願いたします。また、7.緊急学生支援を今年度新たに予算化いたしました。現在大学では、授業はもろろんのこと、全てのスケジュールについて大きく変更を余儀なくされております。本来、健康診断等県予算で対応してきた事柄についても、スケジュールの調整上、県予算での対応が困難になり一部学生負担になる可能性が出てまいりました。学生負担軽減という観点からも、可能な限り学生に寄り添った予算執行を行うための予算です。具体的には、大学側と理事会で十分協議の上執行して参ります。第5号議案として、今年度の役員(案)です。

以上の議案は、本来総会において採択をいただく事柄ではありますが、緊急事態宣言下、新型コロナウイルス感染拡大防止の措置により、大学構内に入ることができません。この度は総会を開催せず、会則第12条第2項の規定により理事会をもって総会に代えさせていただきます。

(顧問 青木司)



昨年度の総会



昨年度の懇談会



令和元年度 千葉県立保健医療大学後援会決算報告書

一般会計

歳入の部

単位 (円)

科目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備考
1. 会費	7,416,000	7,140,000	276,000	
1. 一般会生	7,344,000	7,104,000	240,000	48,000×148名
2. 編入生	72,000	24,000	48,000	24,000×1名
3. その他	0	12,000	▲12,000	賛助会員12,000×1名
2. 雑収入	877	38	839	預金利息
1. 雑収入	877	38	839	
3. 繰越金	8,745,123	8,745,123	0	
1. 繰越金	8,745,123	8,745,123	0	
歳入合計	16,162,000	15,885,161	276,839	

歳出の部

科目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備考
1. 事務費	940,000	790,136	149,864	
1. 消耗品費	30,000	54,139	▲24,139	事務用品等
2. 印刷費	100,000	54,704	45,296	総会、新入生資料、封書等印刷
3. 通信費	250,000	169,616	80,384	切手、送料等
4. 会議費	50,000	26,611	23,389	総会、理事会運営
5. 交通費	400,000	350,940	49,060	理事等交通費
6. 振替手数料	20,000	18,630	1,370	会費納入手数料他
7. 名簿作成費	40,000	30,456	9,544	名簿データ入力
8. 雑費	50,000	85,040	▲35,040	式典、研修会参加費等
2. 事業費	7,260,000	6,611,050	648,950	
1. 学生会	2,000,000	2,000,000	0	
学生会活動	2,000,000	2,000,000	0	学生会活動へ助成
2. 保健衛生	900,000	854,707	45,293	
抗体予防	900,000	854,707	45,293	HBワクチン1回分@4,500×200名
3. 教育	1,060,000	986,154	73,846	
就職進学助成	160,000	117,594	42,406	TOEIC、就職ガイダンス助成、成績表送付
国家試験模擬試験助成	900,000	868,560	31,440	助成：@5,000×180名
4. 施設、設備	1,450,000	1,028,222	421,778	
キャンパス支援	100,000	14,720	85,280	仁戸名電気料、防災備蓄品等
いずみ祭出店	300,000	216,568	83,432	後援会ブースにて出店
学生応援フェア	450,000	296,934	153,066	フェア実施
購買部支援	500,000	500,000	0	県庁生協運営費補助
仁戸名キャンパス	100,000	0	100,000	
5. 広報費	850,000	727,330	122,670	
広報誌発行	800,000	686,630	113,370	広報誌いずみ18・19号制作費10周年記念誌
ホームページ運営	50,000	40,700	9,300	ホームページ手数料、更新等
6. 卒業記念	600,000	614,637	▲14,637	
記念品	600,000	614,637	▲14,637	シャチハタ付きボールペン、卒業証書入
7. 同窓会協力	0	0	0	
同窓会協力費	0	0	0	
8. 積立金	400,000	400,000	0	
大学・後援会創立記念	400,000	400,000	0	特別会計へ積立
3. 予備費	7,962,000	8,483,975	▲521,975	
1. 予備費	7,962,000	8,483,975	▲521,975	繰越金
歳出合計	16,162,000	15,885,161	276,839	

特別会計

歳入の部

単位 (円)

科目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備考
1. 積立金	400,000	400,000	0	
1. 繰越金	0	0	0	
2. 積立金	400,000	400,000	0	令和元年度分
2. 雑収入	1,000	0	1,000	
1. 雑収入	1,000	0	1,000	利息
歳入合計	401,000	400,000	1,000	

歳出の部

科目	予算額(a)	決算額(b)	差異(a-b)	備考
1. 事業費	0	0	0	
1. 大学・後援会創立記念	0	0	0	
歳出合計	0	0	0	

令和2年度 千葉県立保健医療大学後援会予算

一般会計

歳入の部

単位 (円)

科目	予算額(a)	前年度予算額(b)	差異(a-b)	備考
1. 会費	5,256,000	7,416,000	▲2,160,000	
1. 一般会生	5,184,000	7,344,000	▲2,160,000	48,000×180名×0.6
2. 編入生	72,000	72,000	0	24,000×10名×0.3
3. その他	0	0	0	
2. 雑収入	25	877	▲852	
1. 雑収入	25	877	▲852	利息
3. 繰越金	8,483,975	8,745,123	▲261,148	
1. 繰越金	8,483,975	8,745,123	▲261,148	
歳入合計	13,740,000	16,162,000	▲2,422,000	

歳出の部

科目	予算額(a)	前年度予算額(b)	差異(a-b)	備考
1. 事務費	860,000	940,000	▲80,000	
1. 消耗品費	30,000	30,000	0	事務用品等
2. 印刷費	300,000	100,000	200,000	総会、新入生資料、封書等印刷
3. 通信費	200,000	250,000	▲50,000	切手、送料等
4. 会議費	20,000	50,000	▲30,000	総会、理事会運営
5. 交通費	200,000	400,000	▲200,000	理事等交通費
6. 振替手数料	20,000	20,000	0	会費納入手数料他
7. 名簿作成費	40,000	40,000	0	名簿データ入力
8. 雑費	50,000	50,000	0	式典、研修会参加費等
2. 事業費	5,600,000	7,260,000	▲1,660,000	
1. 学生会	1,800,000	2,000,000	▲200,000	
学生会活動	1,800,000	2,000,000	▲200,000	学生会活動へ助成
2. 保健衛生	0	900,000	▲900,000	
抗体予防	0	900,000	▲900,000	
3. 教育	1,060,000	1,060,000	0	
就職進学助成	160,000	160,000	0	TOEIC、就職ガイダンス助成、成績表送付
国家試験模擬試験助成	900,000	900,000	0	助成：@5,000×180名
4. 施設、設備	880,000	1,450,000	▲570,000	
キャンパス支援	30,000	100,000	▲70,000	仁戸名電気料、防災備蓄品等
いずみ祭出店	50,000	300,000	▲250,000	後援会ブースにて出店
学生応援フェア	250,000	450,000	▲200,000	半額補助フェアの実施
購買部支援	500,000	500,000	0	県庁生協運営費補助
仁戸名キャンパス	50,000	100,000	▲50,000	
5. 広報費	360,000	850,000	▲490,000	
広報誌発行	310,000	800,000	▲490,000	広報誌いずみ制作費
ホームページ運営	50,000	50,000	0	ホームページ手数料、更新等
6. 卒業記念	600,000	600,000	0	
記念品	600,000	600,000	0	卒業記念品、学位記卒業証書入れ
7. 緊急学生支援	500,000	0	500,000	
緊急学生支援	500,000	0	500,000	
8. 積立金	400,000	400,000	0	
大学・後援会創立記念	400,000	400,000	0	特別会計へ積立
3. 予備費	7,280,000	7,962,000	▲682,000	
1. 予備費	7,280,000	7,962,000	▲682,000	繰越金
歳出合計	13,740,000	16,162,000	▲2,422,000	

特別会計

歳入の部

単位 (円)

科目	予算額(a)	前年度予算額(b)	差異(a-b)	備考
1. 積立金	800,000	400,000	400,000	
1. 繰越金	400,000	0	400,000	令和元年度分
2. 積立金	400,000	400,000	0	令和2年度分
2. 雑収入	0	1,000	▲1,000	
1. 雑収入	0	1,000	▲1,000	利息(歳出時に計上)
歳入合計	800,000	401,000	399,000	

歳出の部

科目	予算額(a)	前年度予算額(b)	差異(a-b)	備考
1. 事業費	0	0	0	
1. 大学・後援会創立記念	0	0	0	開学15周年記念に向けて
歳出合計	0	0	0	



理事会の活動

後援会役員

理事

会長	大島 綾子 (栄養4年)	能重 明子 (看護4年)
副会長	木内 桂子 (栄養3年)	安藤智恵子 (作業4年)
	池谷 成美 (看護4年)	鈴木 都 (栄養3年)
	加藤久美子 (栄養4年)	西村 直子 (看護2年)
	豊田 美和 (作業4年)	外丸美智子 (作業2年)
	伊東 浩美 (歯科3年)	渡橋多巳衣 (看護1年)
	箕輪 貴之 (看護2年)	小松美奈子 (栄養1年)
	八藤後弘子 (看護1年)	大内 桂子 (理学1年)
	川崎 英明 (栄養1年)	加藤 宏明 (作業1年)
	木本 千枝 (歯科1年)	
	高橋加奈子 (理学1年)	

監事 梶原由紀子 (理事 OB)
佐藤ひとみ (理事 OB)

顧問 田邊 政裕 (学 長)
西野 郁子 (学生部長)
森竹津四志 (事務局長)
藍 かおり (理事 OB)
青木 司 (理事 OB)

サポーター 軽込 祐子 (看護1年) 横田 直子 (看護1年)
石橋 裕子 (栄養1年) 銚田 正美 (理学1年)
岡野 朋子 (作業1年)

新理事紹介

加藤久美子 (栄養4年)

学生の皆さんを応援したいという気持ちから、理事をさせていただくことにしました。

よろしくお願いたします

西村 直子 (看護2年)

学生の皆さんが充実した大学生活を送れるように、お手伝いができればと思っています。

よろしくお願いたします。

八藤後弘子 (看護1年)

新しい生活様式を実践しながら、できる限り学生のみなさんが充実した大学生活を送れるように応援していきたいと思っています。よろしくお願いたします。

渡橋多巳衣 (看護1年)

学生の皆さんが充実した大学生活を過ごせるよう努めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

川崎 英明 (栄養1年)

皆さま初めまして、川崎と申します。楽しくまた充実した学生生活を過ごせるよう、微力ながらサポートさせていただきます。よろしくお願申し上げます。

小松美奈子 (栄養1年)

分らない事ばかりで不安もありますが、皆さんのお力を頂き、楽しく頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願致します。

木本 千枝 (歯科1年)

学生の皆さんが、安心して学生生活を送れるよう、お役に立てればと思っています。

よろしくお願致します。

大内 桂子 (理学1年)

安心して学び、充実した大学生活を送れるように、微力ながらお手伝いをさせていただきます。よろしくお願いたします。

高橋加奈子 (理学1年)

皆さんの学生生活が、より良いものになりますように、微力ながら応援させて頂くことになりました。どうぞ宜しくお願い致します。

加藤宏明 (作業1年)

学生の皆さまの輝かしい未来に向けて、安心して楽しく充実した大学生活を過ごせるよう少しでもお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いたします。

いずみ祭 (大学祭) のご案内

10月10日(土)11日(日)10～17時、いずみ祭が幕張キャンパスで開催されます。当日は、学生の皆さんによる学科紹介やイベント、サークルによる発表が行われ、模擬店も出店します。新型コロナウイルス感染の状況によっては、実施が確定するのは直前かもしれませんが、感染拡大防止対策を含め、企画検討中です。

ご家族の皆様方も、この機会に大学にいらしてみたいかはいかがでしょうか。

また、令和2年度公開講座を10月11日(日)10時～、10月25日(日)13時～、本学大講義室で開催予定です。メインテーマは「家族の健康をまもる」です。新型コロナウイルスの感染状況の影響でビデオ公開講座に変更する可能性もありますが、どうぞご参加ください。なお、詳細は大学HPをご覧ください。